

第4章 これまでの新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

令和2年7月から12月における本市の主な取り組みについて、次の5つの分野に分けて振り返りを行いました。

1 医療・検査体制

- (1)発熱患者への対応
- (2)相談体制
- (3)帰国者・接触者外来
- (4)検査体制
- (5)入院病床の確保
- (6)宿泊療養施設の確保
- (7)保健所の体制強化
- (8)救急体制

2 予防・まん延防止

- (1)情報発信・啓発
- (2)積極的疫学調査・クラスター対策
- (3)本市施設の使用・催物開催の制限, 感染症対策
- (4)学校における対応
- (5)児童福祉施設・子育て支援施設等における対応
- (6)障害者福祉施設・高齢者福祉施設・その他施設における対応
- (7)避難所の感染症対策
- (8)市営バス・地下鉄における対応
- (9)庁内における対応

3 市民生活及び市民経済の安定確保

- (1)市民生活支援
- (2)子育て支援
- (3)児童生徒の学習機会の確保
- (4)事業者支援
- (5)消費喚起
- (6)観光需要の喚起
- (7)イベント再開支援
- (8)文化芸術支援

4 ウィズ／ポストコロナを見据えた市政運営

- (1)窓口サービスの利便性向上
- (2)国等に対する要望

5 新型コロナウイルス感染症対策実施体制

- (1)危機管理体制
- (2)市と県の連携
- (3)組織体制
- (4)財政運営

発行 仙台市 危機管理室危機管理課
総務局新型コロナウイルス感染症対策調整担当
〒980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

仙台市新型コロナウイルス感染症対策プログラム【概要版】

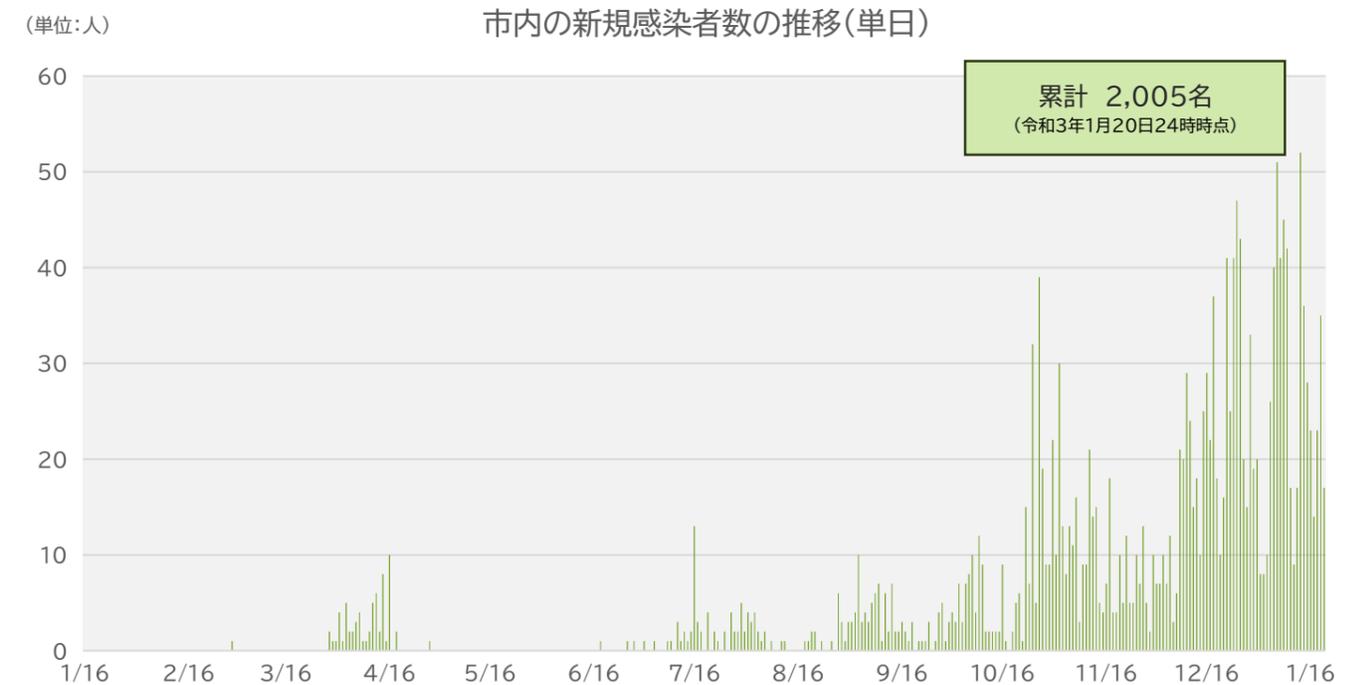
令和3年1月

第1章 総論

- 本市では、令和2年6月に策定した「仙台市新型コロナウイルス感染症緊急対策プラン」に基づき、感染拡大防止や医療提供体制の確保、経済対策など、さまざまな取り組みを実施してきました。8月には、令和2年1月末から6月までの対応を振り返る「仙台市新型コロナウイルス感染症対応検証結果報告書」をまとめ、緊急対策プランの取り組みの具体化に繋げてきました。
- 新型コロナウイルスによる深刻な影響が続いており、引き続き対策を講じていく必要があることから、これまでの本市の対応について振り返るとともに、緊急対策プランの考え方を踏まえ、主に令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として実施予定の事業について取りまとめた「仙台市新型コロナウイルス感染症対策プログラム」を作成しました。
- プログラムに掲げる各施策の展開にあたっては、その効果を最大限発揮できるよう、関係団体や有識者の意見を取り入れながら、変化する状況を的確に捉えて実施していきます。

第2章 新型コロナウイルスの感染状況

- 本市においては、10月以降、専門学校や高齢者施設における大規模クラスターの発生もあり、1日あたりの平均新規感染者数は9月までの2倍以上となりました。
- その後も、12月に接待を伴う飲食店や酒類を提供する飲食店におけるクラスターが頻発するなど、新規感染者が著しく増加しました。



(仙台市保健所公表資料より作成)

第3章 本市における新型コロナウイルス感染症対策

1 基本的な考え方

- ・国において、ワクチンの接種に向けた準備が急ピッチで進められる一方で、11都府県へ緊急事態宣言が発令(令和3年1月13日時点)される感染拡大局面に直面しています。本市においてもここ数か月の間に感染者が急増しています。
- ・こうした状況を踏まえ、令和3年度においても、緊急対策プランの考え方を踏襲しつつ、引き続き喫緊の課題である公衆衛生体制や医療提供体制の確保はもとより、新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に進めることを最優先に、地域経済の下支えや需要喚起にも取り組みながら、社会経済活動との両立を一層推進していきます。
- ・さらに、各種福祉サービスの安定的な供給、教育環境の確保、安心して出産・子育てができる環境の構築や、市内事業者の新しい生活様式へのシフトチェンジの促進等にも注力し、感染症に強い地域社会づくりに取り組んでいきます。

2 施策パッケージ

令和3年1月以降に令和2年度補正予算で実施される事業や予算を伴わない事業も含め、令和3年度に実施予定の新型コロナウイルス感染症対策(計133事業)を4つの施策パッケージとして体系化しました。

施策1 市民の「命」を守る医療・検査体制の確立

関係機関との連携の下、公衆衛生体制、医療提供体制を確保するとともに、新設の専任組織を中心に、全市を挙げて新型コロナウイルスワクチンの接種に取り組んでいきます。

< 対策分野と主な取り組み >

1 公衆衛生体制の確保

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種
- ・ 保健所の体制強化 など

2 医療提供体制の確保

- ・ 発熱患者への医療の確保
- ・ 自宅療養者生活支援 など

施策2 市民の「暮らし」を支える感染症にも強い地域社会づくり

市民生活の維持に必要な福祉サービス等の継続、教育環境や安心して出産・子育てができる環境の確保等に努め、感染症の流行下にあっても市民生活の安定が確保された感染症にも強い地域社会づくりに取り組みます。

< 対策分野と主な取り組み >

1 市民生活

- ・ 仙台市路線バス運行継続奨励金
- ・ 仙台市タクシー運行継続奨励金 など

2 障害・高齢者福祉

- ・ 障害福祉サービス継続支援
- ・ 介護サービス事業所等に対するサービス継続支援 など

3 教育・子育て

- ・ GIGAスクール構想の推進
- ・ 子どもの居場所づくり支援事業 など

4 行政

- ・ 行政手続きデジタル化事業 など

5 市民協働・公民連携

- ・ 多様なステークホルダーの活動の発信 など

施策3 仙台の「経済」の活性化とまちの賑わいの創出

新型コロナウイルスの感染拡大により様々な影響が生じている地域経済を支えるとともに、市内事業者や観光・イベント分野の新しい生活様式へのシフトチェンジを促進します。また、文化芸術・スポーツ等の分野における新しい生活様式への対応を促進し、まちの賑わい創出を図ります。

< 対策分野と主な取り組み >

1 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

- ・ 地域消費喚起割増商品券
- ・ 観光客誘致宣伝事業(宿泊促進キャンペーン等) など

2 地域経済の「新しい生活様式」へのシフトチェンジの促進

- ・ 地域産業応援金
- ・ 商店街にぎわい創出事業 など

3 観光・イベントの新しい生活様式への対応

- ・ デジタルで人と地域をつなぐオンライン観光等推進事業 など

4 持続的な文化・スポーツ支援

- ・ 実演芸術の公演開催支援 など

施策4 感染症対策を推進する基盤づくり

新たな危機管理の組織体制の下、市対策本部等において総合的・組織横断的な調整を行い、関係団体との連携・協働も図りながら、各種対策を適時・的確に推進します。

< 主な取り組み >

- ・ 総合的な感染症対策の推進
- ・ 確実な財源とマンパワーの確保 など